


株式会社小林鑄造所		業種	製造業	
		事業所所在地	福岡県久留米市	
被承継者		承継者		
	株式会社小林鑄造所 代表取締役 小林 秀二		稲積合金株式会社 代表取締役 稲積 茂紀	
	事業承継時年齢	62歳	事業承継時年齢	65歳
	業種	製造業	業種	製造業
	事業所所在地	福岡県久留米市	事業所所在地	福岡県久留米市
	資本金	10,000千円	資本金	10,000千円
	従業員数	20名	従業員数	26名
事業承継前の主たる事業内容		事業承継前の主たる事業内容		
鋳鉄鑄物製造業		銅合金とアルミ合金の鑄造とその機械加工		
被承継者と承継者の関係		事業での取引があった		
事業承継の経緯				
事業承継の検討を開始した時期：2018年5月				
被承継者	承継前の事業課題		承継者	
機械設備、建屋の老朽化、人材の高齢化	機械設備、建屋の老朽化、人材の高齢化		機械設備、建屋の老朽化、人材の高齢化	
①全面廃業 ②顧問税理士の相談してアドバイスを受けた	事業課題解決のために、 ①他に検討した手法は？ ②なぜ事業承継を選択したか？		①全面廃業 ②顧問税理士の相談してアドバイスを受けた	
顧問税理士のアドバイスにより	相手先との交渉開始のきっかけ		顧問税理士のアドバイスにより	
資産等を株価に振り分け	課題と克服 ①財務		資産等を株価に振り分け	
代表者は変更になるが、事業内容は変更無しで継続	課題と克服 ②取引先との調整		代表者は変更になるが、事業内容は変更無しで継続	
新・旧変わらず、現状維持を行う	課題と克服 ③社内調整		新・旧変わらず、現状維持を行う	
代表者変更、銀行取引の代表者変更等	課題と克服 ④諸手続き		代表者変更、銀行取引の代表者変更等	
事業承継を行った時期：2018年9月				
事業承継の形態		事業承継 成立の決め手になったのは？		
法人における退任、就任を伴う代表者交代による承継 (承継者は被承継者の従業員を経ないで代表者就任)		被承継者	承継者	
		鑄物製造業をそのまま継続して頂ける点	鑄造の火を絶やしたくないという思い	

新たな取組の標題	
鑄造メーカーの火を消さない！提案型営業ができる体制づくりのための設備の改修	
新たな取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
<p>● 鑄鉄だけでなく、高付加価値な鑄物（銅合金、アルミニウム合金）を含め、一括でオーダーしたい企業が増えてきている。しかし、現状ではこうしたニーズに対応できる企業が全国的にも非常に少ない。</p> <p>● そこで、鑄鉄、ダグタイル鑄鉄などの製造だけでなく、高付加価値な銅やアルミの鑄物製造もあわせて提案できる体制を作るために、工場内の設備改修（フラン樹脂造詣機械、電気炉、集塵機、LED照明等）を行った。</p> <p>● これにより、従来の鑄鉄などに加えて、高品質の鑄物（銅合金、アルミニウム合金）を含めた一括受注の窓口となることが可能になる提案型営業を行うことで、将来的に西日本No.1の総合鑄物メーカーとしての地位確立を目指す。</p>	
地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
従業員の雇用継続、事業の継続によって地域経済に貢献できていると思います。	 <p>■ 設備費</p>
	経費の主な使い道 設備費 (電気設備、集塵機、電気炉更新費)
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容	
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案
<input type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
制度内容の問い合わせや補助事業実施時の諸注意等の指導を受けた	
今後に向けて～次の目標	
2018年から2021年に向けて	事業継続へ向けた工場全体の更新
売上高 15%UP	
これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
自社の事業を継続して頂ける事が従業員にとってもベターであった。	仕事がある限り、最初から立ち上げるより継続が楽である。